

Çalışma Takvimi

Dersin Kodu ve Adı: JPN419 Klasik Japon Edebiyatı

Hafta: 4

Haftalar	Haftalık Konu Başlıkları
4.Hafta	Japonlar ve Şarkılar I

天つ風 雲の通ひ路吹き閉ぢよ をとめの姿しばしとどめむ

古今和歌集 僧正遍照

天の原 ふりさけみれば春日なる 三笠の山に出し月かも

古今和歌集 安倍仲麿

いにしへの 奈良の都の八重桜 けふ九重にほひぬるかな

詞花和歌集 伊勢大輔

奥山に 紅葉踏みわけ鳴く鹿の 声きく時ぞ秋は悲しき

古今和歌集 猿丸大夫

こちふかば 匂ひおこせよ梅の花 あるじなしとて春な忘れそ

拾遺集 菅原道真

田子の浦に うち出でて見れば白妙の 富士の高嶺に雪は降りつつ

万葉集 山部赤人

花の色は 移りにけりないたづらに わが身世にふるながめせしまに

古今和歌集 小野小町

春過ぎて 夏来にけらし白妙の 衣干すてふ天の香具山

新古今和歌集 持統天皇

見わたせば 花ももみじもなかりけり 浦のとまやの秋の夕ぐれ

新古今和歌集 藤原定家

世の中に たえて桜のなかりせば 春の心はのどけからまし

古今和歌集 在原業平